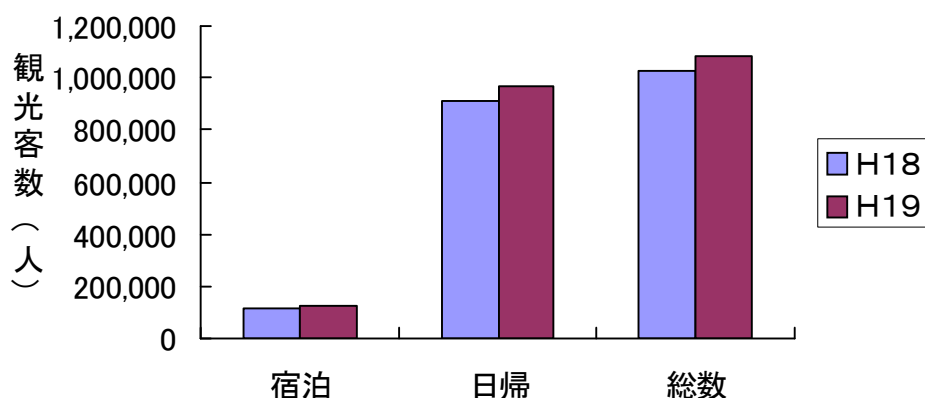


平成19年度 年末年始(12/30～1/3)における 主要観光地の観光客入込状況について ～宿泊客・日帰客共に前年に比べ増加！！～

和歌山県の観光振興課と企画調整班が、県内の主要観光地(7カ所)における年末年始の観光入込客数を統計しプレスリリースした。宿泊客が120,600人(4.7%増)、日帰客が964,700人(5.7%増)で、合わせて1,085,300人(5.6%増)となった。南紀田辺ICの開通などにより紀南地方での観光客入込数が増加し、また、年始に好天が続いたことで、初詣客が増加した社寺が多く見られた。

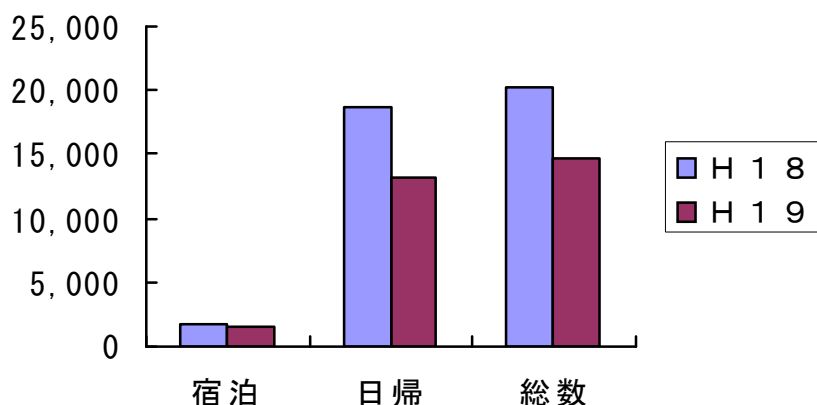
主要観光地における年末年始の観光客入込状況



田辺市内の主な観光地の観光客入込数については以下のとおり。

■ 田辺市龍神村

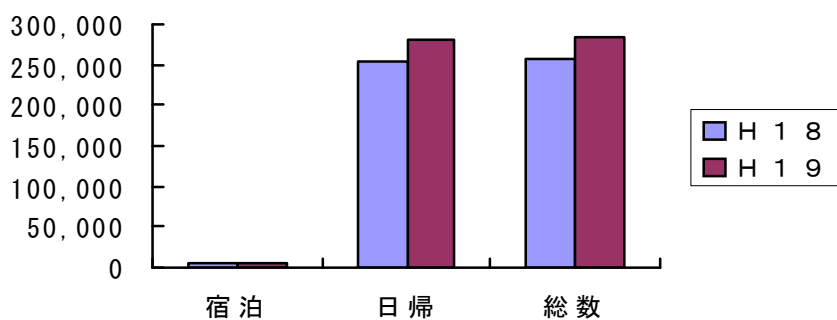
宿泊客は1,500人、日帰客は13,300人とともに減少し、全体として14,800人(27.1%減)となった。温泉宿泊施設の休館や、積雪の影響による高野龍神スカイラインの通行規制等により、温泉入浴目的の日帰客が減少した。



	1 9 年	1 8 年	増減	対前年比
宿泊客	1, 500	1, 600	▲100	93. 8%
日帰客	13, 300	18, 700	▲5, 400	71. 1%
総数	14, 800	20, 300	▲5, 500	72. 9%

■ 田辺市本宮町

宿泊客は4, 600人、日帰客は280, 100人で、全体として284, 700人（10. 5%増）となった。南紀田辺IC開通や知名度の定着により、今年も熊野本宮大社への初詣客が増加した。宿泊客については仙人風呂の人気ので、川湯温泉が昨年より8%増となった。



	1 9 年	1 8 年	増減	対前年比
宿泊客	4, 600	4, 200	400	109. 5%
日帰客	280, 100	253, 400	26, 700	110. 5%
総数	284, 700	257, 600	27, 100	110. 5%